

りんぽかんだより

2026年3月1日
第264号
発行・宮ノ原隣保館
TEL 42-4620

とっとりけん きゃくさま 鳥取県からのお客様

2月3日(火)、鳥取県隣保館連絡協議会の事務局 長さんをはじめ、5名の方が宮ノ原隣保館を来館されました。訪問された理由は、「買い物支援サービス」について学びたいということでした。これまでに15回実施した買い物支援サービスですが、実施する前の取組について説明させていただきました。鳥取県隣保館連絡協議会は、「地域食堂」に取組んでおられ、地域のために積極的に活動されています。地域の福祉のために隣保館が取組むためには多くの人たちの理解と協力がが必要です。「買い物支援サービス」や「地域食堂」などを行うためには乗り越えなければならない苦労も伴います。しかし、地域の皆さんの笑顔や「ありがとう」のことばでどれだけの喜びをいただいているか。それを共有できた楽しい時間でもありました。



買い物支援サービスの協力体制を聞く皆さん

第3回 健康づくり教室

2月5日(木)、第3回健康づくり教室が行われました。この日のポイントは「しっかりとかんで食べる」でした。つくった料理は、「とり肉とほうれん草のkokumaguriクリーム煮」、「れんこんとひじきの栄養満点サラダ」、そして、「大学芋風パウンドケーキ」でした。早速、食べるポイントを考えてしっかりとかんでいただきました。なんとおいしいこと。また、最後にいただいた「パウンドケーキ」はプロ級のおいしさでした。みんなが集まって健康的な料理をつくることは大切だと感じました。そして、皆さんの心がこもった料理を食べさせていただき、心も健康になりました。



これまでの経験を生かした手ぎわよい作業

りんぽかんへ聞きたいこと

こうさもうしこみ がいかりようしんせい そうだん た がいとう
講座申込・会館利用申請・相談について・その他(該当するものに○をしてください。)

なまえ
ご質問など

TEL

ひろがる買い物支援の輪 大須・幸ノ浦地区からの参加！

宮ノ原地区からスタートした「買い物支援サービス」ですが、12月から津久茂地区からの参加が始まりました。そして、2月からは、路線バスなどの公共交通機関のない大須地区と幸ノ浦地区からも参加が始まりました。最初は小さな取組でしたが、江田島町で買い物などを行うことが難しい地域への広がりを嬉しく思います。そして、「ありがとう。」「ほんとうに助かります。」と言っていただくことは買い物支援サービス運営協議会の大きな喜びとして広がっています。

ところで、2月19日に行われた「買い物支援サービス」ですが、なんと19名の方が参加されました。今後は、多くの方が参加できるように移動方法を改善し、多くの方に参加してもらえるように考えています。



大須・幸ノ浦地区から参加された方

宮ノ原隣保館はこれからも地域や関係機関と密着した人権・福祉の拠点として、江田島町から地域共生社会の輪を広げるために頑張っていきたいと考えています。

第4回地域交流講座開催！

3月15日(日)10:00から、第4回地域交流講座を行います。講座内容は、宮ノ原隣保館がたいへんお世話になっている誠心園で働く外国人の方を講師として「介護」について学ぶ体験学習です。宮ノ原隣保館では外国人の方との交流を積極的にを行い、お互いを理解し合う関係を築き、みんなが誇れる江田島市をめざしたいと考えています。小学生以上の方の参加をお待ちしています。



にちじ 2026年3月15日(日)10時~
 ばしょ 誠心園デイサービスセンター 江田島町宮ノ原3丁目19-3
 こうし 誠心園職員・技能実習生
 ていいん 16人 (介護に興味のある小学生以上であること)

おはよう いってらっしゃい！

月曜日の朝7時30分、宮ノ原隣保館前に2名の地域の方がおられました。しばらくすると小学生が4名やってきて、あいさつを交わしました。地域の方は江田島小学校へ行く児童たちを見守る2名の方でした。その後、小学生は青いスクールバスに乗り、手を振ってくれ、小学校へと向かいました。子どもたちを地域で見守る光景に温かい気持ちになりました。



フリーマーケット用商品を集めています！

今年も6月7日(日)に「第5回縁づくりフェスタ」を行います。家にねむっている洋服や雑貨など、自分では使わないけれど誰かに使ってもらえたらと思うものがあれば、隣保館まで持ってきていただくか、ご連絡ください。よろしく、お願いします。

